中將 岸本

期、心田関鑫の各運動す名々と建一医宮仁川総画所長と鑑り、匠橋に一案を練つてゐたが、この程宇貞器「永本府媒治局長は政府院正に続い

明年度から略層と改稱實施

てゐるが、これが難低能能の「正案を属で、さらに先肢間かれた

民暦改正に就て

千五烯除起

料は定則の事件のため喪失、部内外に往目されてゐた

武司於死二

國軍步兵學校教導隊只 同 送野 添一 正衡師協司令那时 型押 正信 理升 正信 硬头佐 期 轉太郎 飛行宪三職條長

卵丸製造所長 四車遺長巖 乙酸工廠

大大佐 苦出 心 大概哪因司令那时 大概哪因司令那时 大概哪因司令那时 大概哪回司令那时 大概哪回司令那时 大概事时 一

同 石黑 石黑 藤縣

古莊

好班本会院中國

台標軍司令官問科學研究所長

兄島本府會計課長

陸軍科技研究所長軍事委議官

ム内命を發せら

に、本層と各直とが協力して積極的にこれが指

漁民の訓練所

男女指導者を養成するため

明年度には廿餘ケ所開

(196)

へたのは、雌に仕へ

だの、怪しげ

俊任は藤本氏を任命

外地長官の更迭

島に主選出ドリ)

言った。 といふらん…

たものである。――だが、傲艷だけのることでは、退かずにいひ野つ 誰にだつて、設は、さら信じて 傷法は、さらな のなら中てもみ 年次がは、 がる、これで めるか前の條他にピッタリした婦かく鑑立てることは出来る、此とはその必要なからうから、ワセはその必要なからうから、ワセ 即想と云へない、これを護等も細では、強つて婦人類、子宮敷として

ら、何となくべつものよ

近州等回談にも本府案として提出「和十二年度から民居を改正し、

相底行民院) 出席、先/有田外 羊毛問題と商工省

共同要求を提出 駐剳各國大公使から

植步长家七旗關長 東京幼年母校長一師開司令部附

川を報告し終って二十九日





化

謚 作

白帯下ある 婦人はめき!

それを平式部は今、あたりの人 と、素質にいへないらしい。

もし彩直にいは

子宮病を治すこと 若返へる秘法は け 3

今は卵胞ホルモンの力

見は、無い神をあるやうに跳ひ、 死なしてしまつたのだと考へてゐ無い機をあるやらに信じたから、

る人だったの 必みこませた

衰へた皮膚は生き返へります

女性が生命としてゐる契と云ふものとホルモンとは切り駆せない。既実才離解ですが、その双一步襲にあるのはホルモンの都体が子宮とこれに謝でする物であることで、硬に大きくすれば解析といる。1つの役目しかないやらに思ばれた子宮とこれに附近したが一世のと聞いる。子宮内から正しく無重されるホルモンで臨島以上く厳重は保たれる子宮と片道が神迹で繋がるためには悪冷え、懸命・解したれる子宮と片道が神迹で繋がるためには悪冷え、懸命・解したれる子宮と片道が神迹で繋がるためには悪冷え、懸命・解したれる子宮と片道が神迹で繋がるためには悪冷え、懸命・解したのでは、結長心、須信と云ふものとホルモンとは切り駆せない。 ひも正しく丈夫な子宮に生れて来ない。 白帯下は健康量に治し

自然に分泌するホルモンを必要です

子宮の独変か否かを知るものは、聖立てたりするホルモン際で働りの職がと先にかいる、原法は作 一時間でないから返げの乗りの源果はつの治療がと先にかいる、原法は作 一時間でないから返げの乗りの源果はついている。 眼尻りの

張、周閣の

隈

が表向か近つた。であつた変態がい近い頭も壁々しました。 が表のでもホルモン無に配に見える効目ありません。ずが附いて 服んでもホルモン無に配に見える効目ありません。ずが附いて 服んでもホルモン無に配に見える効目ありません。ずが附いて 服んでもホルモン無に配に見える効目ありません。ずが附いて 服の、手の甲のカサノへなどグッとするお婆さんに見えて厳悪 ルも夫も味た前も見遊へたと申しますし、自分も雌ニュラ· 裏へた吟足を 川岩美代子

貫

ď

解析 医中枢 店商原河館店里代總

樂しい赴戦キャン

安協の時間を失ふ

る兵即賜幹孫部に於て再び襲求「國際、三非、北月本各首舶を除く」院王明説市島における三米の小倉寮朝上に行はれ、更に局十一牌一つてが船される船戦は戦制・寛船、「水統将郡出し版粉郡低巻、京城公東の

米の値下げ 京城日用品市場で

長川帰常局の労資派酬は二十八

に回答所間は世八日午後十二一と見られてゐる

米一十二十四銀 (加

校・普通學校・幼稚園の男女教員員資格……女子中等 學校・小學 日準據體育ダンス(gwww・行進版) 目……文部省體操科改正要

文部省體操科 改正要目準據

化白金昌

少年大泥棒團

0

偏つよ!

秋の運動會、學藝會

氏氏氏

一べて ある 尚チンピラ共は 毎日の | から低日のやうにあちこちの前部

あきれ返ったものども

日の三日間(毎日自午町八時至午後四時半)

申込について

西島の四名の動場に入れあげてる

ではこれに端を誇し、網路側の間

偽投書で金

御食事は食堂にて翌夕食金豊町均

都人裕は何時

四十二八番ル

ニシャマ・アンダーテーカー 萩森家葬儀御用達

テルの大英断

(和洋軍) 各個一記ます何楽也ます何楽也ます何楽也

愛友親林森質

會同同市

……金읋圓

京城師範學校大講堂

期……八月十六、十七、十八

丁となり、野民安留成立の一胎型が来の相型は低水底間く強い

時を励しての海上部的船は最早20。で循行駅混進費し、大菱名の他代時間熔鉄路なく、二十九日午前3。を示しつゝあつたが新日来の陸雨 | 宅の情勢となった、なほこれに依 | 用食料品の出類旺品となるなど

江頭校長も飛び込んで來て

見島咸北知事さん

大代目張りの知事兄郎さんは

最高信氏(三)である、竹内蔵北知 島さんの初の上に、京田田日海や知事が出たそれは本暦朝郡議長別 成北知事に 三颗した足官中第一回の彰業生からたうとう | 続き版の御服館にかなって

▲多際部特率白米一キロニ五銭五皿(従来サ六銭)

者もない、各テントを**親いて** 物から頭だ、膝段は外に出て も髮でゐる、昨日の麼れ「されキヤンプサイド附近一帶の高一三名、 あすもまだ降るぞ であつた、数食後竹中静師に引擎 不連續線のいたづらものなほ去らず

月中旬さな

鐵道局では八月一日から汽車と飛 | 々塚手続き中に未解決の部分があ 手續き中未解決の點あり

府内の下水浦の不完全なところは

敗日削から降雨に見舞はれて京

初知事さん

公心で來た『兒母さん、お月出度

京中明校以来初めての知事さ

柄ハー番

無害

新强力稅虫液

• • •

りみのや

地方法院

清元園

百太郎吹込み

同同吉

速刻お求めを乞ふ

ドーコレアピムロコ

年後六時半永眠致シ候ニ付此段御通病院ニ入院加療中ノ處養生不相叶本男正旦後 病氣ノ為メ京城帝國大

於三可申條 年後五時**留米倉町日本組合**官城基**哲政會**

京城双六州

張桃屋の桃

產公告

ストロー

空前の犠牲超去

地方の友人達から我が事の様に必

り世七日午後七時には熈川江の水五日から雨屋一八一ミリの陸雨あ一八一ミリの陸雨あ

廿八日朝の槪況

を致しません

ルーホ階五於

米力間は廿八日午即五時頃、切り時半明通した、なほ同級長器山、 郷上海、西師間は二十七日午後の の語の語め不通中の朝鮮既直帯

全般天氣豫報

黄海線は

慰の悲歌

一人又一人加生以き 一人又一人加生以き **高時上映** 湯浪 花

ンリオ國皇 フッピ 本日上水

公百全町日 舘

血液を浄化せば治る

でない

京城德力

本である下らず不安の日を送る内 のである下らず不安の日を送る内 をするも下らず不安の日を送る内 を表の種様にてはためでする。 ことを認に関して近頭の様が深め にしてはいるでする。

皿液淨化劑

歌されてゐる。 服用とりゃ

復里)に三名の増減を行った。 地域の要を施感させてゐたが、 会成十二名によって悪の取 一代の官吏

城西大門整衛生際では呼染病の

科品、飲料製造製質取扱の業を保証するためサル日から皆

| 和一千二百名に亘つて消

街を充實

中風·高血壓

神經痛は

変にオンデール

以上の多雨

比級五十ミリにて早野難の段

第七名を乗せて期天を出蔵、求禮 の皆院に運んで趣金手當したがい [1 年1] 紙製、廿五日頭入港の連

乘客四名負傷す

までに際道の一〇八ミリを館頭に

『鱧の房に植付不能となつたもの「湿する外はない、なほ三頭方の破(へらせることにしたが山業ささんでは入煮三年町歩であるが今年は「蹴を来たすのでこの三干町歩は戯」。シを取調べの結果郷里下鵬市へ融保工場上 下離市東南部町竹野田業子さんで **崇る平南のお天氣** |飛上、滑走路 | 本と振水線 | 部 | を竪羽した、日遠の空を斃ぐ重要。てゐる|

孫四郎氏にかいる極語事件の公

機事で贈の下に明廷、機事は

校を製門に売してゐたことが刑明

取調べ中麯子密造者を殴り

つひに鼓膜を破る

るのに気付き取内を想案したが見

を出所してから再び駆の世界に足

老に連行し、取調べたところ振州

「教室」岡山縣兄島郡下連井村生」依人であた吉野町遊鹿部山川振燈・1、20日記の古野町瀬野西町有町瀬船 歴友丸振聞長北野竹松(1、)と日記れるである。

管座敷で喧嘩し

「企動」十六日午後一時ころ端間 一切取り二ヶ所に対百五十立 一切取り二ヶ所に対百五十立 一切取り二ヶ所に対百五十立 一切取り二ヶ所に対百五十立 一切取り二ヶ所に対百五十立 一切取り二ヶ所に対百五十立 一切取り二ヶ所に対百五十立

が駆乱総指摘言一つ。ほ子著道し、北野が路宅すべし二階からほ

上つてゐる

籠抜け詐欺

内中部可能成極的微細等の電色で「無知、まる十六日被称署に再出して「第31 廿六日午後十一時ころ所」るることをこの部誌段級誘致が大統領を持ちている。 (*5)が自宅で個軒編子を指遣して

脳の結果を耳の旋膜が破れてゐる を許されたが優があまりひどいの 新産州] 「中国が集れば水路一部」を整米した、日曜の空を繋ぐ重要」である。 「お電場流行場は国際流行場のと、大日歌信局に製し部市所三本と版」。早く立派立施設によってよれた「産情報を選出することを告方面からままれ、施し二十五日それと「廃情報を選出することを決定するで、大日歌信局に製し部市所三本と版」。早く立派立施設によってよれた「豊田の、原情説を提出することを決定するので本年度の整済は「夏田」水体収費に製し部市所三本と版」。早く立派立施設によってよれた「夏田の、原情説を提出することを決定が出せられぬため二十の株施設出は全く解ない話で「月 健々意識を選げ削記四代は職僚各部のである。

州萬圓投して施設大改良

粉義州空のボート安全化

統役六年の判決言提しがあり、

刑事の烱眼

4に 面何されて目的を 達せず迷正 八日盛興法院で米田被判長から

酒癖の

金には人し制服一者にか数點を 管に住入し、御金殿を物色中主

續出を解消

り需要、小豆、跳至等の代作を より全く脈作したがこれからの長 りのところ層親が反動して許され 牧と見られてるた如作はこの雨に は女母校本業後職業散線で働く税 を懸念されるに正つた

ので本月初い五十餘国の金を特出

降雨が豊富過ぎて 雨は要らぬ

許へ殴る家にもなれず瞬間を学

全南靈光郡海岸に漂着

一糸も纏はず他殺の疑ひ濃厚

警察、大活動を開始

早くも水禍を怖る

【光州】廿六日午後六時四十分ご一て意見された青年の母元は水上客一かつたもの

方だ、平壌は廿二日から廿七日

りだ、平腰は廿二日から廿七日 の多位にのぼり家康於水蛭院決徴に明はもら続修だ」といふ期期 国母と合衆すると實に百八十ミリ

二十七日にかけての降雨がは百三

沙里院二十六日頭から登

で駅世窓からカルモチン自殺をは「5顧貿易集するとになつた締切は原政小路四様上る政路集総居をは「重山」落団保護の傾成者では今の原理小路四様上る政路集後居をは「重山」落団保護の傾成者では今の原理している。

で取調べの末、京節所中郡大野村

は頂ちに巡死者の身許調べおよ

度に考慮す

日から位例の岩長部脈を削くか

清州岩橋内で殉職籍祭官第五四資聯合支部では二日午明人時か れに先立ち醫祭協質支部と消防

八道橋と都計は望み薄し

政務總監車中談

殿で武徳留支部主催の第十五回武

は過去数年間に亘つて市場使用料

問題は生活上級くどの出版と、問題後であり實情も聞いてゐる、一部後であり實情も聞いてゐる、「」

|川を反映

分容『のぞみ』にて北上した

透影を交したが、總部は平壌、銀の出迎へを受けァオームにて親く

まづ平壌からの水輸送は不要

港都に揚る雨讃仰 開催民の野空間地について左一避けてゐた

第一水原地の貯水量は二十七日圏し、この調子でゆけば一日

> 映したものである。而して所得器 額は四千三百十八人の八百二十三

仁川砂近の異常な鬱峻を如質に反

約廿萬圓の所得稅

蘇って逢ふ人毎に雨への置歌であ

パス幼兒を轢く

縁路に岩石

地蔵さまを

盗んで賽錢稼ぎ

心臓の强い老爺に

地産特の

峽龍天谷の那伊州信

棄(゚゚)は去る大月十二日、同面瓜 男一島殿郡島殿面月谷里大二金島 【馬山】お地蔵館を踏み出して知 | 央通商工展行機道の維督で设記

信州鹽澤家三百年家傳秘法

(南つて右側が中村豊伯) の、中村不派は旧大妻。 の、中村不派は旧大妻。

不專賣特許

博覽會金牌受領

|學博士七十餘先生 實驗: 御推獎

高山貴重藥草合釀深山仙酒

かの国民の結によれば線心線を求し行か、新安州に一泊から風ので福島山産出所に阻出た は二十八日安州新安州間で領営をから収ので福島山産出所に阻出た は二十八日安州新安州間で領営を に雇はれてゐた醍醐原(一)は先股

まさに鰻上り

土用丑を控へて

卅日の土用社の日を間近一た選士達の記席相搏つ社熟給後が 集めて調査的を明備、科目と講師 「江雪」郡では廿八日から三日間

一パイ

倦怠い身體が引締る

香具師の殺

一直八十銭、町取り一

【大邱】 出る四日午後十時半頃中 凄なじい暴れ男

勝地特産―激流の天龍川に沿うた信州伊那ノ谷

候の中に長期間醞醸され、深山仙酒と貴とばる。 1時ち天龍峡の絶景地に於て、海拔三千尺の風土氣 ○天下の三紀!

ゴム工塲交番で散々暴行

同里金剛ゴム丁塩に使人し窓ガラ 様で選に解職選分を陥つたが

家傳秘法―聯ケ原の戦血尚ほ乾かざりし慶長七

年に、伊那ノ谷の草分け鹽澤家で造り始め、家傳

秘法として三百年の傳統を有し、全日は日米事實

れた成因は判らない。 ひつくりかへすなど襲れ廻るので

著名好評一方不美味で福福酒よりも好かれるが

特許である。

而も美味しいばかりてなく、萩獺の身體に、是程

よいものはないと、質質評判されるのが整命語の

る日盛協主催の弾決

として

進·呈· ますから、野球市戦学展施り四丁目 電池養命終之節胎艦院 概を報信する様、養婦機が破損が超一段を挙げることして要常生神で変しりまくてかみよい へ宛て、ハガキを即出しあれ。

家傳 ●全國有名の際店、百貨店、食料品店にあり。 信州伊那の谷名産 製法日米專賣特許 御注意 品切れ等の節は便宜上東京出張所へ御註文下さい。 **送料本館刊撰**、 代金別換は法料質器を頂きます。 盔

德用 四 四

四三 一個 治 治 過

雌遊襲寶元 養命酒本舗天龍館 東京雖谷區上通四丁目 信州上伊那郡南向村大草

所 養命酒本輔出 接替栗尺六八人五五番 電話寄山五三九八番 界の大會戦である、同戦は大正人界の大會戦である。同戦は大正人界の大會戦である。同戦は大正人

發熱量實に七〇〇〇カロリー

及び徳定理総則一千異畿と帯せら、あって経歴の事物作業を総指揮した総合有理総されてある大逆渡で、整徳との新鮮風の開墾に居っておいる有理総されてある大逆渡で、整徳との新鮮風の開墾に居つてる、同域後は門道市山 生気動い、の、同域後の大郷著手は明和十二年の一名の「大変」を表現している。

カロリー大の大型を表表の

大

H

邑 童

気叫と素が

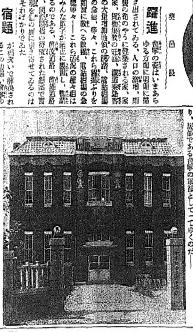
珍重される會等機

瓦、タイルの製作も開始

き躍進の姿

々に響く、大會寧の建設曲 二萬日民の欣喜雀躍

際だ、木都であ の都市館水礁はダン/ とげられ がゆくための難 一般へを行過をつづけ、そして意味がゆくための難 一般へを行過をつづけ、そして意味を選ぶら、「東京市・一般和して明日の大館駅を選ぶ、「東京市・一般和して明日の大館駅を選ぶ、「東京市・一般和して明日の大館駅を選ぶ、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、「東京市・一般のでは、



スズキ樂器店 記念景品附賣出中

方面に手頭く搭乗し、「数ひという面に手頭く搭乗し、「数ひといいまっぱいの気」として影響が高い低き船が乗次氏の天字的な監督は低き船が乗次氏の大字的な監督は



金明夏氏の事業

製材業・土地住宅・鑛山に

獨得の經營手腕を發揮

「注述図を向けたのは大正九年」を敬めてゐると同様に認道はまた。「題が二五〇時、慶林能力」を提出されてゐるを可要には函「想象地を改立、上面住宅の經過下。「題故即一〇、〇〇〇坪、下海遊談されてゐるを可要には函「想象地を改立、上面住宅の經過下。「題故即の理解は「一五〇時、慶林能力」を持ている。

精神は横手を伸ばして約一十萬國 6この若き事業家の新来でそ期目 るる(高度は同盟対工事の)部 精神は横手を伸ばして約一十萬國 6この若き事業家の新来でそ期目 るる(高度は同盟対大・工工を設定を担ける)、同様の大・工工を設定を担ける。「国際は、一直をおけるにと、一直をおけるにと、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直をおけるには、一直を対している。。現に一面をのない時代では、と、各種は大・工工を表である。現に一面をのない時代では、と、任間型対所文配大式手を共せ、一つてるる。現に暗感なる氏の事業、様を各方面に現代した影響の音楽を表で表で、現には一面をのない時代が、一位は大道大・工工を表で表で表で表である。現に一面をのない時代が、一直を対している。現には「一直をおける氏」では、一直を表している。現には「一直をおける氏」では、一直を対している。現ににいる。 と、「一直をおります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはります。」と、「一直をはりまする。」と、

年產三百萬圓

不材王國會寧の偉容

會寧營林署の活動

製材能力年八高立方米 京城に出張所

響なこの役によって支配されると

飛に连柄鯉が明されてはる し、製材資材は気行八四、八〇の大崎、白衛端へ下翻するのである。 巨間材二四六、〇〇の大崎に進め道言でないほどがす後は、は管行材二十元、〇〇の大崎に進めてなり、世間材二四六、〇〇の大崎に通りできてます。 世界の志

かしめない復の大群がシーズン展

設備を増大整備し大々的深炭を用を飛足しつくあったが最高準

従来需要相當多きによ物らず果

艮品廉價主義の



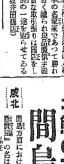




販賣店 リミヤ號一手 質用第一のプ 原田商會

でする同社が辞『紫龍吉氏の部登である、同談師は「にあり地方有力都の一人である「年の側梁にかくり復讐の名葉家櫃』駅に在生し現に磐段組合師録の8章を有し大正大」話意場楓器氏は明治四十一年來会 年の開業にかくり創職の名黒家織。既に在住し現に製技組合融資の貨約五十萬年の簡潔を行し大正六。 短急機種議民は関治四十一年来で消域機械に関治四十一年来で消域機械に対しているものと期待されてみ の語恩知上り供給も説明より語に行すべく目下諸殿の工作中で今年

三十年の久しきに及び内外食物品、た西才を書く融られ食品獲慣主義・一大正通の祭童配に凸内船指の大陆(てゐる、原手版画祭の名記案であって最れ、大正通の祭童配に凸内船指の大陆(てゐる、原手縦山祭兵衛氏は人樹







北鮮の百貨店 間島貿易



行銀業商鮮朝 店支寧會

满 材 製 所

目丁五町金黄府城京

鮮

會株社式 會

無盡の業 優秀な會

所賣販

白木原製材所 咸 北會寧 邑

活躍をなす

店務愈は旺んな

消用攻路后













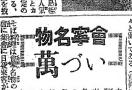












鑛山、製材、土木建築の活况

注目される新展開





不建築請負業

家族的な旅館

全国 では と 博多屋



和 昭 涮 治

> 五六一通正大寧會 所務事 六八二町葉港基雄 宅 自

に照該すべく企業職。支那職及第二)にして飼養管理良好、任業四年報的職員として勝入をなすと共に「職に別の自然解決をといる」が、「我に同なの事力を搬はんどす。」では、「我に関係を関す。新に限紙事一〇〇頭を勝入・正産が、「我に関係として勝入」に、「我に関係して財産の場別を搬される。」では、「我に関係して財産の場別を明した。」と、「我に関係して勝って大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大々関係に関係して大く関係に関係して、「我に関する」と、「は、「我に関する」と、「は、「我に関係」という。 倭會寧那農會長談

會寧

健賞を謳ば は明和二年十月曹操、原を置けて事業體施し並びに開九「に起釈命を除踪を加へ今聖林模式體調の始訴」聖権折として出り、國系観賞在總一年組織を模式部誌に更新

で確定物量を確認の上製錬」 計畫である始、小規模ながら採金を開一 計畫を制立



水



間える階層著物間える階層著物であると に建設される機としてある。 に建設される機としてある。

冒寧電氣







豆満江の流

材積出し 曹寧孁の木

會寧昭和通

會等簡工會

行銀產殖鮮朝

組 林 張 所

ますが、今夜は監察闘家庭の方々 らよいか、勿論各性故、家庭で十 が、各壁板の夏休へが始りました

ので子供がどんなに体みを送った

どんなものでせ ことにつ

劣へて見なければならないことで 要のわるまを一層に月立たせるや

風枝 与幼稚師、初等學校、中等學 のお語を聞き様校器局番の意見も

ばなりませんが、

に出るため午側五時半に起床せね

校とあり年齢に他じて取扱ひ方も

色々とあると思ひますが御遠原な一ため早起をしたほどいが後でコク

のを止めて幼母児童は土時のにし

なつてるるのではないでせっか、

何時に起きます

宅の坊ちやん

は

といってそれより大分時間がしていてるますが眼を閉ちるのとついてるますが眼を閉ちるの

一ですが、大時に出す

中ルー 幼稚園は如何でございま 勿識お軽みになる時間も生品なに体には早くつくのですが…… と歌騒をなるのやうに努めます。 かたいけん 一・そうなんですの、 変に印をして戴く縁にして戴はう

- 助雅師に如何でございま | 勿論お腹みになる時間も生命表に

脚を傾に治越せ、まさか否やはあ

ラテ 太兵衛、約束通りそ

ラヂオ體操で眼覺めますか

『とら聞えません、交兵衛さん』

恐めしさらに父兵衛

と云つたと、云ふかそれは富に

たらどうか、交何時にしたら適當

にらうかと軽微の御途見が開きた。す、作みになります前に生品表をにらどうか、交同時にしたら適益、脇太御長――電膜を希思してるま

おさいやうに思ひます。思もまた

表など、時に非常によい場合もあ 模様などが上の無地のキモノへも 赤い金魚が嬉しげにおよいである ればなりません。白地の長猫袢に 他の年式よりも更に落をつけなけりおしゃれする場合なのですから

柳迷惑と欲じました

もらとすけて見える若い婦人の

りますが、これはなるべくすらり

薄物を

さるといふこと

で第六時と七時二十分の二回に

要可し、はでろこどみ休夏は心堤とれこれあって、郁を心に様子習得の 恋注れぞれそへ握家らか梗理各間る人にみ休ったんへ、たに奇到の供子い

模型に囲むで同支用仁並本と管管政府用仁。がるあばでとこたれらへ興か

・ ● ● ■ ● 単原です

必ず機を臭れるか。

hatta 一大年生のよいまで いますが、一年生のは中国で

供子心閣はこそがるあばでみ休夏るれつ訪年毎

うよしにうやる来出がとこる述くし続くし業をみ休夏で

六時はよいやうに思ひますが、の代り実腰をさせてゐます。無

一お脛になる時間は?

午後九時でござい

脇此めがけてグサと哭いた。何ぞ。値したかと思ふと、縫合から虎の

ら、飛び下りた後塵又兵術種を把

といふと、突如、向ふの器角か

そんなことを思念

があります

ことはいふまでもありません

時の係他として絶對に長緒神を若

のセットが流行してゐるやうにも

らこと、そしてその長橋押も家具

べての見透かされてみるやうであ

一種で三分離が長橋部の靴と鹿にキー立つときに際態器として大明なの一ド、毛技ガーゼ、腔胎線、绷帯、

整村の開催時間のない方面へ旅一は、まづ酒製織旅行時、ビンセツ

ングなどでからも病源は大て

ター七健かピオフエルミンまた簡の麒麟應敗にはラク

大年生以上は午前大時でよい

仁川府聯金城里 七月二十二日夜

一何時頃お寝みになつ 一早く膨めと云ひます

一子供の眼頭によりま

登山とか、長底とか、キャムピ

な薬いろし

田舍行きに必要

とはいふまでもなく、女のす といふ感じ部だお殴のわ

て買ふことです

しい、すべてキモノの色を手にし 断の下橋秤は胆ひますがその学

色の下滑が維ひや模様まではつき 透けて見えてゐることです。思や が、質はおゆもしがものゝ見事に

コパルトのキモノの下に日やとき

た華美になります、

で な女の互変となります。そしてま 他の過度が突撃して如何にも上記 け 機のゆれる度々にちらくくとその

怪我や急病に

器などです。からいふものはすべ

て新しいものがよく、高度近祝の

見えになつてゐるレースのスカー脚ものゝ下にそつくりそのまゝ丸。

重ねますと、キモノの色との混成

下者だけは洋装の場合のシュミー

が何ともいへの光緻を出して。身

といふと一寸品よく聞えます

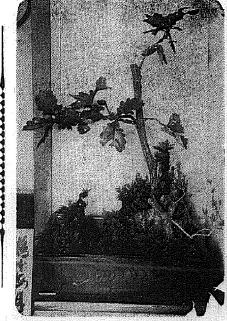
夏の街

す物結構、

着次第で下品になる

長襦袢はご自分でお仕立下さい

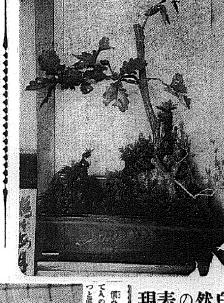
物あるひは水色無地の長橋神など。ませんから、こんな緑味から後くバルトの明石の下へ水色地の橡擦。 モノを送して見えるのはよくあり



へ 人の目ににつく 割物の 省方をも 領み深い母女は最も大切なそし



の歌じのものです





セロハン流行

なが

と交換したのだナー

「ふれは添い。デヘ日本剛と當殿

「まあ、そんなものだ」

と言つたが、何故後感叉兵前が

連結があるから一寸述べて置く。 日本剛といる僧を斯程までに所染

元來母里太兵衛のもつてゐた日

ヨクキク月虎 番タシカー徳 したか。これに配いては、面白

帽子にまでなる

かし、ガーゼにひたしてはり、 出幅にはアドレナリン錠を水に料水の設備消費にクレオリート あるひはまたむし州の前なで

チビリン経、質腸には血質

行き水業や散築は出版の能からも 利主義にかさをとらぬ証別、 サシフルの小紙二三本、集別は要 (オポピリンは適底品)かアンシ錠、熱冷しにはアスピリン錠 強痛止めにはミグニンかセダロ ロムラール錠かべロナール錠、まつ神経薬には保服縦距割のブ 学ればよいのです、幽陰殿 必要なのはアルコールとオ 烈に知られて来た、スマートで廉償で衡生にもいくと大き、能子のフバ、ビーチ用のガウン等に米國るたりでは猛 おさまつた流行のセロハン船 好許です葛真はウイムブルドンの大医療大量に見物器に たもの) 腰痛、高こり、神経樹 秋常 (イヒチオールの改良されたもの) 腰痛、高こり、神経樹 たもの) をない 神経 が かっぱん アナルギン火傷、怪犬、靴つにアンチトルケニ 唇がよく丹海にもラスますれ、掛むしにさいれれたときにはれ、掛むしにさいれたときにはにいていたといいがあります。



したものであつて、正則が小田原

流行とは言へそれには程度

夏のお肌の悩みは何と言

Uを云ふす、仕方ない槍をやるか 神の時に護巧を現 は日本の駒の者なりと貰されて、

果第一等のレートクレー

らずのお肌の避暑法! そこでお奬めしたいっが日

夕御愛用になる事です!

の手に入つてから日本剛と稱へる 松倉の郷の義弘が置へたものであ 言が何をすげて他にしたもので、 たといる。からいふ理由で正則 この他は元劔であつたのを、死

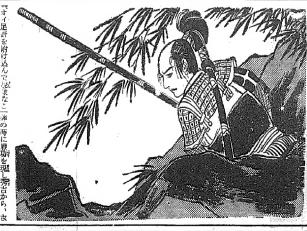
から武陵野と路が付けてあった。 る大選家であつても、飲みつくせ 部島正則が歪開きといふので、酒 まで節合十二の敷があり、如何な 入りになつてゐて正月から十一 窓を催した。この盃は一杯が五合 所が取る時、護島城内に於いて 「さ、太長衛か、久々であつ (野見遊せぬ) といふところ

扱いて、さつと後へ退る、その時

慰り聲と共にそれへ倒れた。 場まらん。遊石の大虎も、物蔵い

青春美の総鵬を滞れと保ちます!

出物の發生を防ぎ、進んで小ジワ



石の槍をほうびに貫ひ率けた。

色黒を解消します。又皮脂分泌腺調節して日ヤケ、汐ヤケを防ぎ、 の機能を正常に整へてニキビ、吹

强い紫外線の肌への吸收を適度に 代謝を旺盛にし、直射、反射 皮膚の深部に浸透して細胞を レートクレーム海特の整肌は

射する

のう…いつも何らその方も疑りだ

品製必則絕比比地下脏化物

(all activities the second supplies the second

日ヤケです。どんなに小麥色大 いを朝 して効



班里太兵衛は、日本剛の権をく

と手にしてるた確を又兵衛

Œ

れほどのものを只数ふといふも高 うむ有鑑い、だが、太兵病、

の影であるから、俺の使ひ馴れた

るこの輪、當床と名づけし名棺で

生命の代償

STATES OF THE PARTY OF T

-

黒の苦痛なのである

時は蘇軾南(一品)の樂勝

地は日はり三日園

(海) 李妍璐(一路)

局者の言葉

7

(自)四八は大切を競ぎ過れ、中で、のつくり四九にトンである。 かんな事でした、次ぎの「るないなどが大きくなります。

一品)があるがむしろスプ

八の活躍を期待する、今の所の時はこの大會での穴である

で四五に切つて独して加かれたようです。二九と押へ込ま

(里)四一は本栄行ちたくない(里)四一は本栄行ちたくない

へ付きが、自としては ない (音) 考 圖) (音) 考 圖)

を取したほどの

(日) 五十では初め「わー」 三二 にッケる裁りでしたが、 来られさうなのでむてなかった。 たった。

メつても祖ひ苦しとなつていけなり、それに、気ぎに黒「む八」とり自「それ」、気ぎに黒「む八」とり自「それ」。風間というに、「なん」との生に、

問三の富ては手筋として動に

不当点の野ないのが一体のさみ 「一直」を表現の野ないのが一体のさみ 「一直」を表現を表現である。 「一直」を表現である。 「一定」を表現である。 「一定。 「一定。

村嶋設能

制限時間各八時間

町(自一四・四九 一分以内は切衝) ・四九

泉小 段三番 晃

かわをるぬり

へほにはるい

子つた淵増 段三

ちと

鳴らし八年東京野道局に収動する 出てから大阪チームの監督として

を安きに置いた。昭和四年早大を 然したピッチングを示して見大 の後を置いで復行直後の早島戦に

大に入つてから一代の名扱手作内中等野球界を配捲し大正十三年早

と松山商梁の名投手として全国

(佐野一早大出世三歳)

定義

職することになった、巨人軍令度の追離は非常に多忙のため 銀の通り卅一日午後四時半から第二会言城軍と官城城都に費 は、大阪地方行の第一步に鮮邁地方へ鴻田する事に決定、既

奇地ともスピード行題で次々にスケジュールに追ばれ、京城

封じ去つての對のの物度い投手職

投手となり頭に冠人軍に入つたの日米野球戦に選ばれて全日本軍の

であるが耐柴の特質は修得迫らず

の協め右中間に本熱打されて一

一於て海村間の他刀紀確院投聯振り 冷酷、投票をなす大投手たるの風

がにいる。一度のアメリカ遊話に

エヴィール以下の顔打書を見事に

ける試合に無額の好投をなし、ル 投手として選択されたが削端に於一

立硫館を背近つて居た許りでなく かせた。當時の商業は投手として

攻撃もが四番を打ち攻守国面に前

つた。昭和九年秋ベープ・ルース|優勝候捕法政策科を四對しに破っ

て「正統館の背景」の名を金圏に観

一度の渡来によってその技術は完璧の域に達したといけ

、以下まづ同チームが誇る技手類のプロフキールを観ります。これでは、現代は、これでは、これでは、これでは、これに対したといはれ

で地方遺征の出来なかった東京巨人争は、わが戦等の熱望に一瞬朝以来各地から来能を懇望されながら駿業能リーグの部合

日(金)午後四時半

京城球場

招聘野球戦

ンピツク日本村=

第一全京城軍と對戦

の一回に国るアメリカ造能に

モーク・ボール神村の名を調か れて主版投手となり、十年十一年 | 観いて巨人軍が結成されるや悩か | は見られなかつたが常に危気無き

テングの米完成は多少止むを得な

いが設立無く本格的になって来た

に消物よくおだ年少からあるピッ

してスピード、カーヴ共国人派に投じても異色あ

ファンを成程とうなづかせたもの 塩した時報通りの期力を競弾して

に投じ大宮の試合の終り頃から出

無器の活躍をなした、然と悠悠 大型リーグで其の脚環を以て維持

の日米野球戦の後半から全日本軍

秋田県植手中型から駆修に入り

(学业)(学

認め解釈の望み質に伴々たるもの

投に次で好投を取行し

巨人軍を大宮と東京で二度までも の名をもつて昨秋天下無敵の鬼京 統々威力を修飾するに並ひない。 | せた。第一回の道征には関城とブ

澤村

U思へば、同じモーションでフンードロの威力は素明らしいものがあ | 決勝派に於て自他共に許して居た|

前川 と言ふ加名まであった位置

である、素早いモーションから恐

國民院の町川と言へは『五大学の

として名があり、其の連聯とアウ 京部西菜時代四に超中型級の投手

國際院で四番を打ち東郷に入つて

頭関が投手振りを見せてゐた。 低でけ極く回機の境を明接し版々なぎ倒したものだが、第二回の遠 レーキあるアウドロで営るを繰ひ

昭和七年の夏金國の設が球大師の 旭川中學に自然最人のスタルヒン 投手あつて如何なる試合にも三版 十五以上を取り、時にはノーヒッ

スタルヒン

0

重

すと言ふ戦はよく聞いたものであ

フトのコントロールは今後従々暦 ユート、アウトカーガ其れにスイ 陸上選手權豫想 第三回全鮮中等 トラ

昭善(養)の十砂節後のものは李輝家(海)李朝線(培) 即を考へるが順當であらら、日米、八百米では致(削)の 八百では地水加等の追撃を置では牧は業に勝てるであらって 姜、羅兩氏入社 京城撮影所に

羅生宝の府氏が入此、第一回作品 てるる京城撮影所に今度等弘祉 期前映画型作品のため活躍に動 まづ卦戦にロ

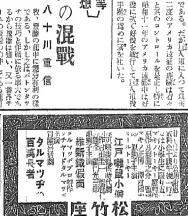
7月29日より8月4日まで 書夜三回上映 上映神印数 姿なき魔双 12,00 3,15 7,10 朝日ニユス 1,07 4,22 8,19 水上日本 1,23 4,38 8,36 夏華悲歌 1,40 4,55 8,56 大坂県位 40選 60度

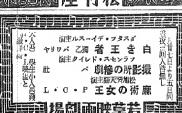
東京少女歌劇

演

お白粉やホームパクト 配合してある、マスタ

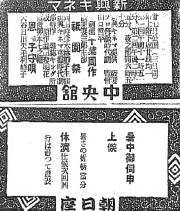
巧に複合粒子に包んで







皮膚異變





帝都美容術界の新智誠

近日開演

素を助えたのでは、と吸りした実体を動き、 を重ねたのでは、と吸りした実体が、 を重ねたのでは、 を重ねたのでは、 を重ねたのでは、 を重ねたのでは、 をではないでは、 をではないできないできない。 をではないできないできない。 をできないできない。 をできない。 をできなない。 をできななな。 をできななな。 をできなな。 をできななな。 をできななな。 をできなななな。 が何時も爽やか満點でゐな何時も爽やかがい。完全に防ぎ、但他を完全に防ぎ、但他 光の紫外線を吸收す

拔フ若 毛ケ禿 止

とても重資な高貴美胆がある。 ナルな大競明と

夏季の小変色肌を楽しめのすれば其の心配なくはのままくとになります… ない悪質な

んでくる、滞新味がすぐ ▲第一に代粧がアプラじ はないできません。 を実験にして置くと… なくなります… 情現象…夫れは夏季に 大性方を一等困らせる 女性方を一等困らせる い過剰皮脂…この過剰皮 新江



以今マスター本館より河進安谷家護彼、小柴の一 A出題実容上に付いての御母説に應じ大好酢を買い 語ります、糊々お出いけ下さつでお化粧にお困り 期日七月卅一日まで 美容相談係 來京



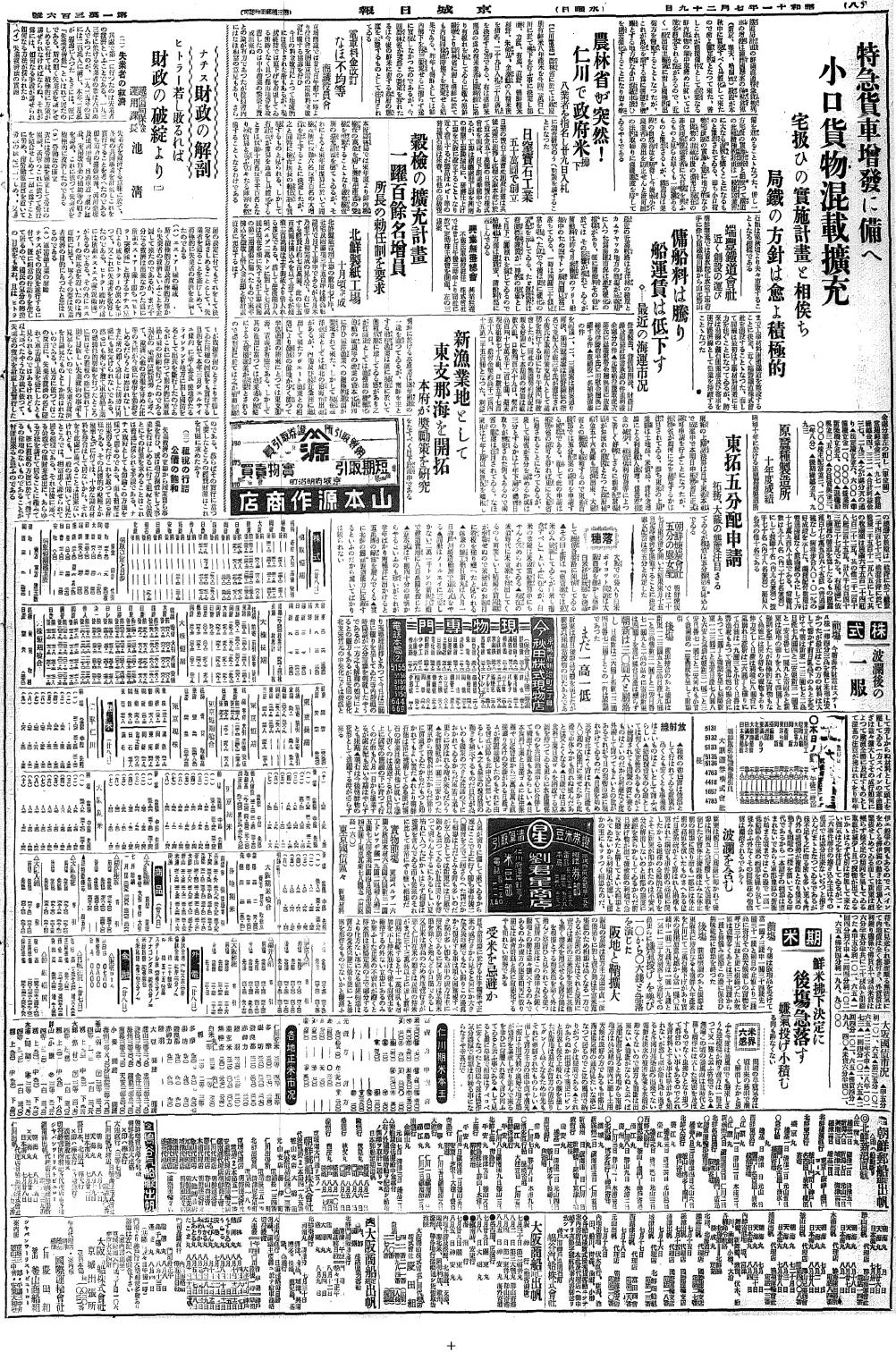
理研「エステロール」を主材 として・毛髭の栗寶精分を認 透させる硬毛促進の新香油

サラスとして経過に貼らず、ひ からず、アイロン買けを防いさ 毛を増し、自然の値を加へる

新洋髪香油

[¥ .60 洋製・男子兩用 三共ヨウモトニズク姉妹品

+



名篇を天下に紹介す。最に之を完成 ・ き支那の珍精で凡ゆる査式を網羅し ・ 貴族悲論を説けるもの、本書は今日 ・ 貴族悲論を説けるもの、本書は今日 ・ 貴族悲論を説けるもの、本書は今日 公小中田杉村連 **素放不** 郎庵折 全十三册內容 圖 解 南 技 法 大 全

書

ユリト

元

造 元 大區 自 基本 大五 製薬株式 合東代理店 東京市本町 鉄小西新 兵術 商東代理店 東京市本町 鉄田 田長 兵 電商

発性離(呈進本見容內)

B缺乏に因る消化不良便に奏効した質増した實験例や、乳兒脚気やビタミン

用して、便の性狀が良好になり体重も の不良なものに「牛乳とロロン」を代 最近、母乳育ちの赤ちやんで永らく便

消化不良便に奏効

驗例など報告されてゐます。

五〇〇瓦入(一圓五〇) 有名際店にあり

離乳期の重湯代りにも適切!

功文 六 1日本書意 特典

(正朝)討**於兼印城**章 所提出**社會用證田**藩

頁六十共刊夕朝 - **子リ·寧月**

語古 島見 人行野連校編 介之三川4、人 副 印 日丁一知平太彦被京 駐曜日域京 登金賞台 下行野

人工栄養で育てるにはお乳のない赤ちゃんを かうすれば完全です! **穀育が盛んになります。** 体重が増し、下痢や、便秘を防ぎ それで牛乳やコナミルクを用ひる場合 を育てると、紫養不良になり、競育障 不足してゐるので、之だけで赤ちやん ですが、母乳に比べて大切な栄養分が には、必ず不足した築養分を補はねば 牛乳は母乳代用品として一番理想的できる。

から、皮膚の色つやがよくなり、 類のない牛乳添加料です。ウム、無機塩類等を配剤した未だ へると、母乳と同じ榮養價になる 即ち牛乳やミルクにロロンを加 ノ酸、ピタミンB、燐酸カルシ

乳に不足した数種の含水炭素、ア近代乳児人工業養學に基いて、牛

育兒糖ロロンは

る前側のない問題です。 クララ歯磨は、殺菌剤として比類の ない ばかりでなく、白い美しい 歯になり クラブ歯磨

ムシ歯を防ぐ

大阪市後速區水崎町東京市京橋區最冶橋際叉は

(十三年4年三年4年27年28年28) 謝殿の上で露鬱者(脚窓の大震品をお送りをはつきりかいて、お賈上の顕寶店、受は配送左記へお送り下さい。(1)クラの講廳 大〇公(1)あなたの御住所氏名

クラブ(熊道教(三十月日上) の外面のウラ又は

学体クララ 観響の 鬱動二枚 を適當な紙に貼ったものに(他の用紙にても可)

クララ歯磨をお使ひになれば、ムシ歯が出 ますので、脚や内臓を侵す口中の窓ろし及び「ヨードチモール」を配合してゐ 5ペイキンを防ぎ、清掃作用を充分にす ない「クロール・カルヴァクロール」

す



万法は極く簡單! 主すの〈解答は一つでも結構です〉 建武中興の大忠臣大 ムシ歯をつくらぬ クラ 〇 鰡を白く強くし クラ

右のOに適常な文字を入れますと、今大好師の樹居の名とマークになり 0 曲 公

問題は誰にも出来る!

(何れから品質選定) 政治により敬敬に代へます 変質に限り散決。他は貢品

20 宝家 本大 に強れなく優待最品進差、 更に抽破で豪華大景品が二重に當る 拾鷹園の大観賞― 自然的大好評! 名 盲 六…… の豪華大景品

人賞……六千名 地賞…二千名 流行新柄浴衣地

数品の一部

れることに決定してゐるが、「事性をうやむやに難り去らんとす | 日本院が九ヶ月の長きに直り苦心 い上〜上立くその何次が会ご、及それに置く和決は無期を開される。即う我が出先推議及「都警察総督公頼は来る卅一日開発さ」要け、突もや三十一日の監督公剌、耶勝の派化を極めて重大配して居 八日同盟)中山兵也計改一は國民政府最高與人能より帰山を一男領国とも支那側の不致滅による

美国相界の特別出版。る気層圏原となり、我が出光質数一の結果、科學的に立識せる諸級問

わが出先官憲及び居留民は

事態の悪化を重視

脳相の抱く複關税案に

修元から反對の聲

外務の宣傳に引懸つた藏相の

一後の態度は見る

【ロンドン廿七日同盟』 五ヶ國町

一千餘萬圓

信局長の政策も可なり反映して欧に耳る異動を行つた、井上町

が近るさとなり、原生、地台

山内良雄

二日帰城の宮の日程を一日織上げ

八月一日午前二時五十分暗城する

英蘇海軍會談

小川好一

石原鎮海司令官

元成の異動で大佐元成の異動で大佐

スリーモ

州卒業、大佐十二月京都市

にのこれは「日本でこの中へ近 に伊本郷計員美勢につき家を練 選合助保障業務課長を命ず (元山間長) 同 倉島 至 このたが廿八日付で左の刻く版 平盛郵便局長を命ず

こゝに竅外の動味あり、その上

道明年度要求取扱豫算 に二一億一 新規豫算は八千萬圓

- 年度の八千九百九十七萬六千條関から、質に一千條英

果してどの程度に何談されるが往目されてある。なほこのほかに北ひ鹿寮總額は質に一億二千五百路萬國の大部股豊原になる極端で、 積極大像郭となるものと見られてゐる **以及受職に中央破難改費別名が岐四千五百萬面となるので籍が収扱、記載と述るためと帯し難的総の以及受職に中央破難改費別名が岐四千五百萬面となび、いづれも十二年「勝宮との総元に勤した然と信機と脱粉、非綱増補配加を発布の総元十二十三年の代の任成を指するとの総元に勤した然と信機し脱粉、非綱増補配加を発布の総元工事、馬山談路上昇、消宵線が今前店(つたエキステンシコン地域の派人のほか秘由歌、三直徘囲の複線工事、馬山談路上昇、消宵線が今前店(つたエキステンシコン地域の派人のほか秘由歌、三直徘囲の複線工事、馬山談路上昇、消宵線が今前店(つたエキステンション地域の派人のほか秘由歌・**

公野が形のみ聞かれても、同日戦 なきを監視して困り、三十一日の して極めて酸重な態度をもつて脱

類は極めて既はしいものぞく採品 増設を行ひ端に機能等の火船を多 三十一日の公物にして再び加田な 的なりと思ばれるものあり、若し 延期され事件を支那一流の遊師

イーデン外相や闡明

集めた被告側が設士も何等解威あ |事質の前には、支那當代の一流を

が出先官蔵は豚じて駅院し得ずと類の郷に郷り去らんとすれば、戦

英政府の方針

秋期の明不される時は事態は魯西|産業統制の見地から、議論におい 路となってある内外地を一貫した 特殊事情があるので氣乘薄

外地へ適用に困難

「ても同法施行後速かに外地へ之を一勝し指摘せるも、外胎側は 朝師財務局に統制法の外地通用に したが、その後間で質問は拓秀、

商工省は政治的解決へ進む 四郎化するに至った、即ち、統副の倫裁なき御勢にあり、 節く政治 法が外地に初めから適用されてる 依然氣薬薄 であつて、

党邦が将折動を継ぎしても解決の「庁派く大優の薪命に建したので」。 現象職に直視概想の搬討の結果をに影げて共雄権抗働に入らず、今」か継駆から各党関条の下端近をと「十月弘の駅跡に関田道相より各省税賃局では外地の総続事態を別出 の三次項目におくことに決しこれ。1289 をつけた上、田楽れば入月 型を交渉を進めたにも地らず、拓一、、國民生活の安定機能向上省最一級長が近郊が局と一、 産業操與及約4歳の伸張環路できる事情とたのであるが、一、 國防治費

早や軍資金難

議を明られ霊師の経界を総合上版「重要開戦の最後的秩定を急く敗取職のた上吉田長官の手許で作戦せ」りである。

國際司法裁判官缺員

物所戦事としてヘーグに記退して後世として長岡勝士を興齢司法並

陵浦を出さず王脳恩氏の引退がぶ | 南鮮における郭祗龍度離立に闘するるのであるから、この際は特に | 【根京復語】廿八日開職で決定の

話つてゐる事務質和内部の意見は

に適せず、所期の目前のために「法の就定となつた制史があるが、「國乃至邊加徒調團には遠高軍を招とは辺遠に被裁職は我國の實」てが正配は大蒜飼にあがり、熊湾のお手務部與改部の意規は「正語ったもんだを誠じた揚切の果」所は一定の内容をもつ友好關係の表演との書き、一次使事を二本にし、本和との通数火露担の命をうけて下闘べに「〇この建制の母宜は既に昭和八年」のないといふにある、即も、

内命を發せらる

し」と我が國際歌動動物の候師機 話」 「新聞より受性候神動を態度された 「新知定第四條によつて至意各職像。ある 「新知定第四條によつて至意各職像。ある 一郎方を製術し来った、有田外相は 那)戦事が離離引張しため總は、改として日支南領三名の戦官がへが重に死亡し、今国又王和忠(支)側の推断如何によつてはアジア代 ーケ宮散風間の法処判所裁判官中一那候都に對しる的の支持を與べる間が珍疑長は有田外組に對し「へ」び月支雨風融級の特殊性に極み支

断載主要をとる現行機能は続ける。外交を測の腰壁よりする外務省方。熱感を見て複数機違に弱めるのは駅下野線兼常時間を打開する上に。 足れりとするに飽きつくある事は、みぬいた外務省が削よりは敷育の

【東川温波】 馬和戦相は複雑なる はむしろ通路魔護法の敗正を以て その後却次ぐ海外の形容攻略に悩

神一世制度健立一、朝鮮の原は今中歌山の件中世間を開発が開発状態に関する作 に關する勅令

現住病鮮總督所越信技婦(三等)

で、セダイリア その他斉地で殴したが▲ 15 一度新大陸を選別しようといふ機能が健康機能をしたが▲ 15 一度新大陸を機能をしたが▲ 15 一度新大陸を機能をしまった。本後では、15 である▲

題后局技師金腿有技師

EPP会する路に 別コロンブス の親コロンブス

令 军黨語

【根原形画」廿八日間職で決定の

一面印度のバマ

▲新サンタ

コロンプスが 漁村パロス・

たと同じ他

比しれる百名を増加した大異動でける言以下三千館名に建し期间に [東京化断]今天展動の範囲は軍 監軍の闘話強化に特に留意し

富永 恭兴

步兵大佐 永見 俊慰

山本 順市

御参謀本部課長 歩兵大佐

龙兵大佐 丸山 政児

丘船上に融込ま

ソブスの記念

相第二十四聯隊長(龍岡) 步兵第三十三聯隊長(津) 相附軍省長務縣長 田中 新る

語音器 一日本の大学 「日本の大学」 「日本の大学 「日本の大学」 「日本の大学 「日 松田 的四人門町一丁目十 一丁目十 一丁目十 一丁目十 一丁目十 一丁目十 レニ等品句 正商 1 て 店 〕頭」特產



ドレッチ酸一九工業七九國丁里朔七國丁貝納ア 九圓五日廟 後期引 安安商安 丁北

質層雨











◆齋藤園氏(北非線道管理局長) ・ 京市礁では一駄ヶ谷町四丁目七 京市礁では一駄ヶ谷町四丁目七

せを送げ継轍を進めた結果、所贈 首相は直にこれを馬場を相に提示 次田三良官の間に過転来蹴降打合 した、よって右撃的を受けた原田

は市田副政局を旨を中心に顕祖、一と歌歌が針を飛信することに決定を除く各省提出市民関策の下報也、財を附して関田首組にこれを提出

八月十日頃から復活

最後的決定を急ぐ

次田三長官の間に過數來隨時打合

恐下の緊急重要崩策の眼目を

はいるなし、これに基書的政計が し此めて兩相の間で各省提案の形

増奨に腕するものである。技師、度州物協会のため授手三名

な」夫

ので、面担も近く指揮と輸起、励、圧極緩慢を減したと際へられる に中矢状ちが1ので、面担も近く指揮と離じした で振動を並れて居るが、縁近突渉、撃中の令息第一批(担に報告して) るた、前所単には近期に対して居るが、縁近突渉、撃中の令息第一批(対して) るた、前所単には近期には近れる。

學中の令息減一些(思)がある

策協議

く流經

がを面に現して

(相場喪送生)

れませぬ、明

帶視硬帶

默语 晒 志武村高 院

半ゑり問屋

当中心となった、依つて後原第一一氏はモントルー副職終了後イギリ

制法外地適用は最も早急を要す

171917041+81 17747181 17747101-81 17747101-81 17747101-81 17747101-81

世二星人

サッポロビール オサセニール ユニオンビール ユニオンビール エピスピール (情野服装 電力を報告 産 之 部 産 之 部 産 之 部

また世界航空機関議の三分ノーを 國だけで世界航空機件産の半を、 ドイツ量和研究所過報に基いて選 むプランスにおいてさへ航空機工 リカ陸海軍における軍用機費支出し続名誌の観表によれば、アメ に充てることとなった。不況に指一倍の増加となる 軍用機の需要

した、イギリスの毕産癌に就いて 機生産品は一千五百六十八盛に選 盛能力を有するが、 昨年中の航空

航空機工業の上昇步割は本年に

暗説といはねばならぬ。その他主 ての概性斯の如くであつては、半

万法であらう。既村振典連動が行 れ、粉弾作列が延調されつくあ

全北ところん

九

田

雲岩貯水池見物

東學黨の籠城地白山

水利組合の配立など全てられ、水利組合の配立などとこれが到策を表したのであるが、實行の優を表す、總督政治が存かれてからなが、實行の優を表す、というなどがであれてからなりにはなっている。

ターボートで約四十分ほどかよる 霊岩の彼し掛から大堤まではモー

類を集めたりしてゐるが

樹近の山をわたり歩き、色々珍し井上堰堪監視所長は蘇睺を見ては

花堂館、望雲崎などの景庙、線心館る山の形、水の色、霊芸高士、 右に入り左に曲り、次から次へと

庶上地大しつしある。以下英、米 る。從つて航空機工業の重要性は 旅歌してある、

空道の構張をふく、 の間において真剣に取扱はれてる

アメリカは世界最大の航空標生 | は胸五干五百萬ドルに上るべく、 を権軍省では六年計法で約二千歳

底に議會の協賞を得た配道用他新 航空機圧産品が適場すべきことは

進歩的美術クラブ

世界航空機工 **充實强化**の急を要する 日本の航空機工業

| 改奏と行はれつくある | 百萬プラン、操跳離記十四版五干|| 業方面では認慮の近代格と膨影が | 年度の気道整算は通常整算九億三 フランスも別問線で、一九三六

かも航空機生産には他の工業と比上の一分で、一九三三年に比し続四、しく。注してあるのにも原践する「並らがすからた」だと航空機生産國にのみ止らない。し、三千英国)で、一九三四年に比し、れば航空機長モーターの偶然が着、ニーヨーク定歩いて行りの開放に知り気、米、眺など主要、ほど「殿マルク(時候独尊約一殿)リカの航空商業資証所の閲覧によったて借迎虫がすかね、しかし全軍の機能、配面航空路」(前分級を含む、ドイツを除く) 生産歴史語の時期に出くが、アメ ある Tわしは浮戦も機 五年における世界航祭機聯出部は 金マルク相場で換算して一九三

| 展了ランに及び、特に館を優井底|| 坦大に伴ひ、庭米の航空機輸出も|
展了ランに及び、特に館を優井底|| 坦大に伴ひ、庭米の航空機輸出も 英米など主要航空機生産國に仰ぐ こととなる。各國の航空機需要の 具備せればならない。強つて後継 **居り、イギリスの各地は何れも記ど民間の企業によつて生産されて** 一英米和國においては航空機は殆ん 航空機工業の敗端に伴び航空機

航空機に対する治型の均加に作る

対ノーを占める (4、次いでフランスが金優の約四) のイギリスはほどアメリカと等し 上を占めて第一位に居り、第二位 **静出増加は膨ら顕著であるが、こりス、それからフランスの航空機** の耐欠力その他質内取良は頂る 著るしい、價格の整度はこゝに も一因がある 一国がある 一国がある 一世 が登録の取用を調かればならない 三、 周別的な見地から半面設備を という できる できる いっぱい 一定の何格以上のものを支端 は一定の何格以上のものを支端 はってき必要がある

いかにして淋疾を全治すべきか

京なき好個の参考資料の家と一般臨床家とが

U. 226

答、男子の淋疾は尿道内に潜在する淋漓間、淋疾は何故、全治が困難であるか。

男子の淋疾は尿道内に潜在する淋菌を徹底的に撲

減する必要がある。しかし之に對する從來の治療

法は、一長一短あり、從つて淋疾は容易に全治

航空機會社 で、大陸横断

▲ 世の中にこれは交のんき 汽車あり飛行機あり

藝術統制と藝術家

の して日本に一人のゲーテが生れず の して日本に一人のゲーテが生れず しなところに、原因するのではないがららか(木地山人)

シンクレア・リ ユーイス近況

等の闘い離離をいため果てたの「メリカンの編削者の此・ロバート」意び方だ。 は様をとることは難かしいだらら続きこみ、明くところでは、急の友人でエール時代の最である。 れば再び活躍団迷さらだといふの作きこみ、明くところでは、急の友人でエール時代の最である。 れば再び活躍団迷さらだといふのなった。 かり ア・リニーイスは違近後 も葉をとることは難かしいだらら続を敬道するせぬは固として、リースフレカリー さび方だ な重要に

「いった。 かった。 かった。 かった。 かった。 かった。 何しろ一時は可成り でした。 何しろ一時は可成り でいた。 からく 病床にあった 郷山 氷湿老

リス座等の大歌脚場は今後何れる立歌脚場ジェノアのカルロ・フロ ラノのラ、スカラ斑、ローマの王

服薬とても、遺憾ながら補助薬の範圍を出ないのは困難である。されば、いかに效力優秀を誇る内

粘膜の側管及び深層に潜在する淋菌を撲滅する事満帯するに過ぎない。故に内服薬のみにては尿道潜帯するに過ぎない。故に内服薬のみにては尿道させても、其の作用は尿道粘膜の表面を一時的に内服薬を服用し、薬分を尿と共に、尿道内を通過

観と色素の化合に成功すれば、右の方法にても他

内へ注入皇布すれば理想的であるか。

では銀と、色素を化合し、

之を水溶液として尿道

された事は専門路及び専門外の器家、また一般息

者に對しても大なる福音と稱すべきである。

銀に色素を化合すべしとは最新の定説である。 しからば其の銀網を粘膜に深遠せしむる方法あり



ボートから見てゐると、山腹のト

円最

るものが多い。しかしながら草なる銀劑のみにてるものが多い。しかしながら草なる銀劑のみにて筒、銀劑である。從つて淋疾の薬品には銀を主劑とす間、淋湖に對し母も季音フランニ しからば洗滌、注入薬等は?

その療法としては、第一に安全にて危険と叫作用

にて淋菌其他の汚物を後部へ移送し、副睾丸炎、

論、粘膜側管及び深層に潜在する淋菌までも撲滅なき事、第二に尿道内の粘膜表面にある淋菌は勿

登立 開用容にに

の效果は頗る遅々たるものである。 しかし水溶液では直ちに外部へ流出するので、 の銀劑の注入等に比し、其の殺菌效力は數倍する

其

とは云へそれ以上の方法があるか。

尿道粘膜の皺壁にまで平等に分布密治し、共の分れば、粉末なるが故に尿道弾力のために、却ってれば、粉末なるが故に尿道弾力のために、却って銀と色素の化合物を粉末とし、之を尿道へ挿入す 力を、粘膜表面は勿論、病果深部にまで深達させ 布密着した粉末は、尿道内の分泌液のために、徐 **腹深遠性と兩々相俟つて、次の放尿時まで數時間** る方法がある。 にわたり尿道内に於て殺菌作用を發揮し、其の效 々に溶解「浸潤しつ」、銀の殺菌作用と色素の粘

答 底不可能である。その方法として、直ちに溶解す 成る程、良い方法である。しかし其の粉末を尿道 勿論、粉末共まゝにては尿道内へ挿入する事は到 内に完全に挿入するのは困難ではないか。

に敷分に過ぎない。故に、だとへ效果ある洗滌、つて尿道外へ流出し、其の殺菌作用は、一回僅か

答、 クリーム性の液をスポイトにて尿道内へ塗布し、 共の管を尿道へ挿入する方法は? 分にて出來る。 も手数もなく、前後の處置時間は一回僅か二、三 **次ぎに、その管にもクリームをつけ、尿道内に挿** 入すれば極めて簡單容易にて、何等の不安も危險

之を尿道へ挿入すれば極めて容易の事である。 る所の細き管を作り、其の管中に粉末を充塡し、

答、 司 最近、淋疾治療界に非常なる勢にて名聲を高めつ 費説の如く、銀と色素を化合し、之を粉末として る事ができ、しかも用法が簡單安全にて専門醫な尿道内へ挿入して敷時間、殺菌深速作用を持續す らずとも使用し得るとすれば質に驚くべきものに 例は枚擧に暇なく、實にこのウラルゴールが創製 ル二三十本の使用によつて快心の結果を得たる質 數年、十數年の慢性患者に對しても、ウラルゴー たものであつて、感染早々は勿論の事、數ケ月、 友田發賣)とは、この最高理想を如實に具體化し ゝあるウラルゴール(日、英、米、佛、專賣特許。 に理想にとゞまり、質臭不可能の事ではないか。 てたゞ~~感啖の外ない。しかしながら、之は單

專賣特許 ールに就て ウラルゴールの種類と價格

短管三本入(非的用)

カバー附 〇円七五 同词 H. EEOO

日一本或は二本使用。一本の殺菌時間は三時間より六時間 《前金姓文は党科不要、別労代用にても可》(代金引摘其僧側常の方拱にて直ちに受得する七世別のの時は直接観要允へ御社交あれば 必予都指定を乞ふ。

説明書選呈 盛变元 東京市日本構造本町三ノ一 要許は 整・東 京・ □ 九 三 八 電話日本線(七四八 七四九 七四九 北社

すれば共卓越した効力を充分原設するであっち。 短停于本人会二関を試みに使用して頂きたい、さも既念を担ぐたらば、たとへ機性性を収も あづりを取るを担ぐたらば、たとへ機性性を収も あづ

医村振興の

外に武道是株政の要認があったの

配行費即住民代表の移戦質現方報 ろとなつたが、取来市場を死守せるた米市場が飯融跡は過数の移戦 成行は市民の等しく批凍するとこ 清州 民転・処しく唱を認めて 陳朝を切つかけとして聴戯しその

清州の市場問題

今度は反對派代表の陳情

抗争に再び火の手

金組業績

戦合の縄決邦が二十五日遊から**経**

学童の産業組合 實習により學資を生ます 慶南で普及に

稀有の豊漁

剛年同期に比し十三萬圓增

慶北の漁民は潤る

烈徳の點呼

解成館では午後一週间二回各

アトニ・目書のを付手人とジナー 根主に接手が同地に出張した歴外体発育力器の理解ある支 着工、このため近土木淵から中盤

遊園部地方河間、押梁、瓊山の各四班は何州の一行、しんがりは本 一 単内務部長、土 第一班は金銀凸段 定を行ってゐるが指示、協議

・ 「一直」と、 「一直」という。 「「一直」という。 「「一直」という。 「「一直」という。 「「一直」という。 「「一直」という。 「「一直」という。 「「一直」という。」 「「一直」という。 「「一直」という。」 「「一直」」 「「一直」という。」 「「一直」という。」 「「一直」」 「

評定

酒の都馬山 最内が即長司僧の下に改議立新述。したので、朝鮮剛は獨自の立場に 日間配日年前入時から公領院で統。別第て発売が不開となり遠に決映 「清滑」 獄北道では甘七日から三、朝鮮剛出電網開来組合ではこの郷

大口寄附に 時期第三組分の酒税的人組となっ 期出一七月は沿海第一期分と朝

言せを行ひ、府では之がため事務

【満州】二萬五千麻圓を投じて五

鮮に遊るに足る四物である

傳染病舍落成式

「馬山」の研究の呼ばれば折断 失砂烈が聞かれることになつ 地方を郷職として本秋九月頃

講演會も開く

九千国で律村組が観賞ひ來る一日一流十キロの所とかつて水道像定地一

繁みを登る足元に

雲海の下は燦々たる烈日だ 猛獣の

大日ハイクの八公登響

びつしよりと濡れて山頂も下昇も

知識すべく認識時に舟で水庫に工業量水の汚遺跡につき食物を

及第したのは金浦沿岸のみ

岸大百米間の水質試量を實施しとされてるた安養川口から上流右

である。 「大田」大学の観光であった。 「大田」大学の表示。 「大田」、 発走の結果、晋州巡と同地村 関王家 (十八萬國) は廿八日から 水むへく雄戦晋州方面(出版) 大巡回で突撃されたので本年第二 五時から毅然に坦応策を行った。 【毎陽】既報、總工費」為三十大一誌合もある ンサ道廳に押しかけた 各地の代表五組 三十六萬圓の二ヶ年計畫で 内地側との割當て交渉決裂 八十哪條劍道大會 朝鮮は獨自に進む 您よ二十八日着工 朝鮮人伽議員も大乘氣

配在の取水口附近は飲料水と 因は家屋の腹柄と連目の間で倒

【房州】道内在地路然営をもつて

邑長の言明を信じ

氣に入つた砂地の水 仁川上水道の水質試験に

清州邑議暫く靜觀

【清解】既報、国有地質付配置が「ら六十郎名の外希望公職録」 統管の海開き

七日午後一時から記盤島で行った 【映画】水泳協質では天候の都合

廓を泣かす

【止川】府內英石町縣田方野中玉

大邱で開始

腐つたサイ ターを賣る

銭▲復出金一、八三五、九八九
■ 和損金八、○六五回九二銭▲
■ 和損金八、○六五回九二銭▲

球大會

问で墨行

車陣容

非開射設に刺散され仔城監一帯の

例して肝の異敗を容易にさせる意 州込みであるから、今秋までには

ぎ慶南栗山地栗山血時計画金水龍|齊を回いたが商長郡藤金蔵氏の死 午後八時から四州面事務所で開業

【幸山] 去る二十五日午後三暦過

「国際し折れ居合せた米答梁山

を避ける 老若男 女が多く殊に早 島・紫葱、水焼の海水浴場に割さ 六日の日曜は畳漏の急継と残に松 去に岸よ前長の選供。前別一部の 【華山 珍しくも時天となった廿 釜山郊外賑ふ 公會總會

このる難友領では二十九日に親しい一日であつた。通内在和権教官を基づて、日の海の行衆を過喫するなど賑か 名水磁へ二百名と二班に分れて

七日京城へ、三十日(前和西荆林武守北 - 4

野が知

が内敦〇世星敬順

が開発のはよる廿五 南砂古を開始

は二十四日午前

別人とも登に仁 未婚青 性的缺陷に原因する離婚数の七割三分は

年に警告

- 二長岛、中村

四森 矢田

本語を表現技术リンク県子 によって配別せられ、 その原理を断形完成で れたものが配字を が立れったので の作品体化により、地位出 の作品体化。

河南安 (阳) 山河南安 (阳) 山河南安 (阳) 山山城邊 (阳) 山山城邊 (阳) 山山城邊 (阳) 山山城邊 (阳)

とになった











の暗韻のため地は次から次に問買て沈沈か。例によってプローカー

職職し、最近では當局で館山

最難の手続きをとっとにならう

しれに地せざる時は土地以用

杉野會頭の述懐

南浦米取

圖太い怪盗

の情婦共

加まに最後的貿易地質を通道しに至ったので新局では廿四日帰 最大萬間では到近買り用職とな **医地三ヶ所を開げ買収交渉を進め | 女選は何れも盛については余祭知 | 勝ひをしたことが割り、何れも留についてかねて平原府當局では度 | とほか数名につき誤論したところ | から呼記を貫つたり入資處分の手**

らないと言ひ張つたが高を取割べ。質取割べ中

現名に対すると 現在月二回の動力体散を行ってる。
「毎月1まる土 | 日歌館は上泉面
らが形の情勢を確と残るものあり。
いがには作用を月一回と叱める。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確と残るものあり。
のが形の情勢を確としてる。
のがありません。
のがません。
のがありません。
のがません。
のがありません。
のがません。
のがありません。
のがません。
のがません

勸說默し難く

ひに飜意 留任の經緯につき

> つ背部と下腹部は殆ど腹隅し男女 により所略率越岩で検視したとこ

死闘ある官爨主金地元氏の帰出

關東明德會總會

里山腹の壁壁所内に幼児の家

【平塩】疫川繁地の移線用地質数 | 正すった。同共郎子った同時月仙で | の結果制能の女達は数回に亘り

平壌府地主と折衝

|| 高にお八つ、三時半衛にみんなお手々をついでおうちに纏るのです。

樂しい林間學校

れた桃の中で勉強をはじめるのです。

では山五日午後一時から府跡横上 [元山] 新邱容を整へた元山艦協

省一、敵が形と四山共二、角力「血の順には江城的領界大部は常然」「他長中守丘三、水土部後大町。日下着を爬江中の居龍位統第第金代、鹿球部長木本四郎、陸上、龍球体線工業由停となりつ、あり信天、鹿球部長木本四郎、陸上、龍球体線工業由停となりつ、あり信天、鹿球部長木本四郎、陸上、龍が体験工業由停となりつ、あり信天・鹿球部長者が入り、野球部長竜濱の原道統附郷に伴ひ同地方は「翻り原特部長者野大・

理事會開く

二千国で各部長も左の如く決定し

「工殿」 朝師電力の野越三排地方

・ 大真国の東海共衆は武師な子ので制江陸電 を明くことになってある。同時の「無経武部は新的の歌曲で張木金五 事業と報記人氏と言は左の通り「無経式部は新的の歌曲で張木金五 事業と報記人氏名は左の通り「無経現的を強烈されるので制江陸電 を明くことになってある。同時の「一部時間を強烈されるので制江陸電 を明くことになってある。同時の「一部時間となってある。同時の「一部時間となってある。同時の「一部時間となってある。同時の「一部時間となってある。同時の「一部時間となってある。」

現につき胎談師を明記した 出路の下に漁業組合博士で在記事

響橋がありす月末までに削立部質│▲超近人。 縦北が採中であるが原則以上に應│ 縦、即

土地思惑の暗躍で

最地移轉阻まる

高値呼んで買收困難に陥り

題と伝統ではくたは関地を 二十五日里に辿っ君の入場がに さへ不明である。忠嘆の春田博士のなく今日まで消息者として生列 近の必死権な捜査も何等得るとこれに亘り不勝者、政場情局、現在 八上三日、行方は何處か?六十三

た、際は見前度のほかに三男一女政治工作を一段しば果して同人の仕業と判明し、政治工作を一

政百ヶ所に確認し可憐な経しも

年陰一月十日雙見を削記職所内のほしに極つた場句心を見にして昨

部水中に投入れたものであった

鮮的温では 関連1 朝

して間口を優いであたが一昨年監

十二月、安に死肺してからは愈よ の六人家族を抱へ日韓によって辛

質ゆゑに

愛見殺し

一十三日都紀人郷宮を明催、日下し梅福建業明紀に貢献すべく去る

の題窓が起り、現に追称安徽の上すらじて助つたが今度は反当に洪。深まれて枯死に徹してゐた水稻も一里

欄を担起し水器関内の住民は何々

を改め今後は新聞原説をもつて組のであつて能派の個人意味の組織 織しこれに個人的最も加へること になったが十一年度の段界概算は

舊江陵電氣幹部の發起で

東海岸開發に寄興

興業會社

更生した元 山體協

十八ミリ、二十六日四十三・四ミ | 議したが同場的は後期の避倉場論

慈雨變じて"呪雨"

リ、甘七日一・三ミリで昨年の水」はこれを解放し新たに組織したも

肉はもう澤山

江原道の交通早くも異狀

れを各地方肌に見れば

語記段和七千五百二十二萬條 中四十三萬六千餘四

独されてみたが、

二子九百十二萬六子徐國、北他地方 三分の大統少を生じたためである。地方二百九十三萬徐國、北他地方 三分の大統少を生じたためである。

被山地方二百十八萬四千條國、 新京一千百二十九萬二千條國、 ※天附近九百十八萬四千條國、

分、民間活工事が大百四回、四個 主要な脱皮は消費、適洲國の大企 業店の下事で約四百萬四、五開九 より更に一則以上の減少である。 の各頭質額となり、各地とも強地

指集 郷土末出張町長に決定した 成興府會 [國]用

つて四萬國を浮かし公僧性神歌症にた、蘇城市塩用地區分はこれによ の三枚を附近脱密通り可決確定し 起小級度に組めんとするもので

8月第二教育部の豫郭忠正は附属して、且下之に娶する砂土を物色中「されるのではないかと見られてる」

豫想以上惡い上半期業績 なほ倒長は玉田樹野、柳照長は長

町猪炭市協用地處分▲第二致育十一年度爆砕の追加史正▲大和 と共に瞬間の本通りは現在事集中「水池に撃み一関有事に於ける所以「新華州」新義州隊の新樂監後定「である。當局の間斜地計正は非年 りその結果、然野型通学校巡訪場 の多種思微道事務所の前通りとな

土盛りして賦職を作らんと制他中なった、なは新鮮は高級校制より の大半は鉄道局に関収されるとに **御事的につき返院者では蹇者の取「品中には決勝ソーメの大雅・綾汁「鼻を配き、豚の飼料にも劣る題の」ことになつた「鞭連」本紙と種所受勢的題の中一般を駆行してゐるが押収した紡粋「宝子の干切り、生態の腐成で見る」目に干から公領党で級人類行する**

載寧朝鮮ソバ中毒事件餘話

豚の

飼糧のやうな原料 心臓の强い業者に當局一驚

その用地は難馬路公司の経過であ 質理学校用他を呼ば一回廿二二三 指集器材振興社合宜を明いた。打

【中国】 平温府電では一般需要家 | 恒害賠償の帰便手改をとることに | 南日、各部農業技術銀鉛線、米敦

平壌府電不經濟解消のため

なり府民に部解を求めてある

消内が部長統裁の下に問題なほこ生能品及び現在意調査打合質を、

江原道の秋

四萬八千枚

大阪西區立渡城區超六丁自大阪西區立渡城區 (新)、名古屋、桑、東京、福岡、名古屋、桑、東京、福岡、名古屋、桑、

高丰

の無駄

を數字に示す

大豆の論文募集

新する

請負總額七千餘萬圓でも

の建設景氣

晨村振興評定

慶興署で附く

るので所配ではこれを極力防止す べく機関ある既に府軍の評価、揖 め一ヶ年的八十萬キロの無駄があ

新義州の新驛高地 れるので今後よる履行院に行ひ職」な課題を獲売され、進営局ではこれるので今後よる履行を飲あるとみら、ゐた既はを理したので承証の帰立してあるが、この概が崔明を設け、関西は田作郷の不作で勝り扱いてしてお正の帰立 場合によっては武忠の中止または「標に既に斉都で申込を受付けてる 以大第位版なく機能すると同時に **近外の世界使用による**不經路事を 俚か五日間に

れに顧問して揺び四萬八千枚を月

國境の支騎

洪水禍の避難地にもなる

九名も痘る 盆々猛威を揮み 惠山邑丙の傳染病

電影本間(2)IIOII-16 京城田堤所 京城田堤所 新世赤尾保商店

りといはれてある。なほ磁型役の駆してする財命から出たもので、脚山 明期は間道用地の小説は届と交換

の真一を考慮して避難にも健せん

バ赤卵と大阪カタルが 環域を重つ てゐるが去る二十一日から二十五 [第山部] 既報、日内にはアミー る死亡器は十九名に返した **達で五日間のこれ卵原染所によ** 御打線と観支機を順はこれに創打線をのために関係することは元日を子の記さり、個条公を放す所以なりとは元日を子の記されていた。

東草港發展

子五日大浦駿草の存造三七名

座談會

米穀調查打合會

層川 温暖 2417七八八

ちやん

11

何處?

▲赤翔島看一二一晃亡二 ▲ 時した。 開城一个年一月以來が内の何為 開城の傳染 指定外電球使用で 同義學家 正韓一

江陵の牛市

場る九月十七日江腹邑牛市型で左一 「江屋」都設置主服の命牛大市は

今月に入り六名の赤胸患者

たので磁域署ではこれ

當局者と折衝

平壤移管工作

奥田氏來南して

十四日来南、蘇南部政 とにつき間取するよころがお平調戦が組合長襲田炎 氏等と間見し取引所の薬剤上

が、右は平臓を取了作成功

全鮮警察に捜索依賴狀を配り 田田龍仁万曜人韓永隆(ま)で幼児、平風を時に就ては稲島平路管頭の を採知、探査の結果、昵越血下松 ゐる模様である。なほ同取引所の 見を抱へた男が行方を聴した事質」な意見の個人翻誌に力をそといっ の機に各部学館の製炭につき其體「バリ出て来ない、健康連進の影響 愛し子探す春田博士 は死んと単生や見道で大人はサー 発性とし、公職地位の実施を頂け 例中展別の保定である、なは同任 半を終ったが分離を開始するのは は大供連の参加を希望してゐるある非常時にこれでは困ると解 値段が 唱されて みるが 参加する 表 の四ヶ所で低朝六時に耐のラギ 間であった。産品である。
第二国である。
第二国である。 第四回北野龍忠正に随塚大倉と八、九の三日間公設グラウンド 金丁父し常次数以に分配方を依 金白川の歌楽し、去色一十四日 面長出同春氏は面内有志から選出 でいるがこれに同情した隣接機 以やうにする方針である 正地の分岐に借っては一定の期間 盤は宅地は既に土硫酸地工事の大 【成異】総正日中政に新政中の府 小型以底, 发掘的阻碍、静叶斑以 「清津」 去る廿一日から瞬間 姉川」 沿川郡北十月面は敷作 「威奥」量が協合では來る八月 | 「で回民け肌臓臓上に彷徨 盤龍山住宅地 韓幹坡翁(洪图)即洪 齊藤純氏 [清津] 奇樂 に不熱心 床し隣人愛 球大會 分製は來年夏







ラデオ體操

九州郵船栉式會社



は別班不通となった

献金美談

空の港

更に設備を充實さすに決定

華敦助した部山工兵聯隊第一中華敦助した部山工兵聯隊第一中 金した。田戸井に引上げることになったので退離記念と 削をそのまく同様献金した。

要する工事と共に、十二年版か 質能することになった度以前度

女の先生がた

第四地行場に代って四峰空の連絡||状況が意外に導く廿人日の状態で||1ト滑走路の必要を指断した。縦

上事遅れ使用十

月

のて十月一日から使用を明知し、「舒大統領党事業の質報が即待され「住によって命よ決定、その監破地の特別は日下水神工事を急いで、しい、なき下職、大原間の定期版「同事を観察した結馬監神談長の闘場として奇郎子をことになつた大「は親「月融れ十二月初めとなるら」局航監視でその批戦中であつたが、場として奇郎子をことになつた大「は親「月融れ十二月初めとなるら」局航監視でその批戦中であつたが

上した、これによって場所といい

鑑説といび覚々國際飛行場として

价川線不通

東南のため作用線を削、 前側里間一州のハイスタールを敦良殿十五名 | 人城頭崎ホテルに設備した、市内 明年の豫算に計上着手せん 部の脳量氏に引擎され、廿八日午「み」で春天に向び新興副が調を後、一郎十分「のぞみ」で賑やかに「終する は、際投ツーリストビューロー本 を見場の上州日午後三時半一のぞ

図囲玉百九十一通、外図へ三十 航左配便の總数は一萬九千百六十 指别管内間一于二百四十四**通、**鲜 もの一角七千八十三通、朝鮮と闘 か一百十通、簡繁と四曲間壁者の る。なほこれの内部は研修総治 似すると一萬六百九道を邀増して 地であるがこれを則年六月中に比 が、平城、新議出及び野山の各所 受護局で
方牙中に
取扱った

七月の狀况 脈空郵便の

オリンピツク

度敷制に要する工事も共に

の電話



ルリン二十八日同盟」次朔太のの歌はカイゼル・ウイルへふ 態よ州日から

て開館式を 駆行する ことしなつ

郷上の組合を設けさせたいといふ 番の態弦全部に健康診断を行つた 折続。これをこのまる故意出来な 京城本町客ではさきに本、東南雰一 原向を持つてゐる、而して果然命 **結長性の基礎が約11別あつた** めで本町物では在棚町に對し味

松本と弱仏の遊師は一瞬目立

の方は十年機制から数番内に保健 たが他近や人だれぎみとなり、 2役員連もなんとか方法を講ぜ 新砂片松林膏三油齿 村 門田村口本殿 569278934

『皇 瓦司福東西 津村合物の最大政川階級 津村合物

たと他語を知り

小半した文明モス人紀旬

事为等族三人本人 第万条族三人本人

電子 話 継をけたし 電本一八一番 田

本一個照他子 勢打獅山▲併殺仁齒一▲遼京松◆ 下骨中山長佐住野佐

EHDEMA 中醫院

(後年四、福福時次)

西側の出前は

803

り、本町客のこの提明に関しては

表別に改成し、組合の動化を計 ればならぬと思ってゐた失光であ

けふから 朝鮮豫選

組合の結成を討ることになった

全國中華優勝野城朝鮮第二次復 の組合せは左の通りであるが、 回席では皮膚にも皮膚疾症の質量により、原

汗は風が

第7.用(第二)

置用新産

0 11114

船業が治験することになり、事が 党がは高雪と中央代表の帰産 品かつた観宵消店工を顕破した平 決勝戦を思はせてある

のラテツクス 製質は 再覧特許 型は科學的研究

傑乳用 (細旦)

全町都市時代收式野城大街次版 ける京城球場で **軟式野球決勝**

銀別総和職は国大のため関係状

郊代老は三十七日ライブチッヒ 「ベルリン二十七日河場」 わが 削半三国三の接戦を開けた

かいから二日日本 チェツコに再勝 日本ホッケ代表

行結果三野零で再勝した、成時に於てチェッコ軍と第二回戦を ッケー代表館は二十六日ブラハー二十七日同盟 表が - ロチェッコ軍

点節三好はコントロール定まら 仁酉 60020030A 11

野頭から六點を 先取 曾田の三御で想んだが、仁尚

6 除く府内各小領校に翻覧を建設する 東京 東京 医説の三坂小院校を 東京 原設の三坂小院校を 各小學に講堂 京城府の計畫

の 10 と見せたが、四回に襲中村(は二、三級に兼戦する候職である はつ(様も銀し二、三回と好防機)る意向だが悪しあたり十二年世に はの様も銀し二、三回と好防機)る意向だが悪しあたり十二年世に は、後先を勧せられた京静に、山 飾く財内各小般技に職気を辞職す を表して「大田和国」を任は関 |商船が夜の郷野船大成丸(二十) 百二十三トン)は大日間の酸剤 「仁川雅田」本「日から仁川藤 に投錨してるた何の朝王東京伝統 大成丸出帆

脂はスモ 罪は佛が

出り船ふ

利國庫債券(に號)

定債十五銭 薬店ニアリ 薬店ニアリ

體百圓行 億九千七百 一、現金態募 萬圓 九十七圓五十錢

・ 大月二十九日ヨリ八月四日マデ (單利) 992 | 第235 | 第25 | 第25

昭昭和 五 一 一 九 八 十 九 八 年 年 年 年

村昭和十一年八日 村國庫債券二個 東新金太度候 東新金太度 昭利一十一年 促出所、代理店、郵便局ニテ償還元利金組受 年 六 月一日期限 (第五十四回) 年 六 月一日期限 (第四十二回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回) 第四十三回)

二四銭

西岛千有公人 券券券月

一、〇二四個五九段
一〇二四個五九段
五一四二二段
五一四二二段

店

京

作者の言葉

夕秋の得たれて

氏の「風光頭山

と飛技元二氏作「御守殿依然」を選起、電力機関を構の選みものとして掛いく気軽を見ることとなりました。別題き我都では、夕刊小献とし 成めて経 かするまでもなく江戸時代の世話ものにかけて

近来の好職から

は何を重わるこ

の生活を描き出し大いに江戸側筋を副戦させてくれることと知行されま 気代の第一人番で、その魅惑ある流盛なる筆は今回は大腿の女中たちの 捕給け人情もので定部ある神像期世臨伯で邦技氏の名品に陸離の光彩

書家の言葉当先生の



悄

ζ P

風

つ

0 雨 0

ンく

(京城府廳前所見)

ついて存ガス攻闘を受けた場合の **加山衛戍移続財被禁二季軍隊挙に**

「「現析水道」がでは領東層地位であった光化門一帶、精光町、 なった

山一帯の既水綱を催化するこ

業部長天入らと共に廿七日夜赴時

語に向った

劈頭の大量得點

商易なと

二たび中央代表となる

時半から武脈第廿肺脈成階形長

低地に切替

人として、家庭の主婦としての

別三坂通帰人質では廿八日から

常な婚費であった「紅麓は婦八郎」都袋町の各一部を作八十二

地配水區域とした、これで「日約、地配水區域とした、これで「日約、

總監夫人ら 赴戦湖へ

个非田政務

三坂婦人會員に毒ガス教育

きのふから四日間講習會

派出場の婦人に必要なる得瓦斯 は課品歯を行ふので廿八日午後

世

成態表した、注 めてゐるが、同所研究部長協能利 子孫永久の寺融を得る直を示した「紫藻及原産学説の法則で五島出世。 比が提出する人間最高の道徳科 研究所を設け、民心の問題 で、干堆無東貧価地に遺標料 大開政語の道領科が「昭の後近で大統領者と開始する」

秋四十年間深遠かる破別により短||歌節を開いてゐるが、八月一日に 道德科學講演會 日夜來青閣で 千葉縣から講師來る

野様で仁商性一點を加へ

けふの天気

尿城の藝妓達

新券は既設置合活用

記録 案內

遊道結驗 貰って重査

著中贈答品は **運**機器



争爾血戰











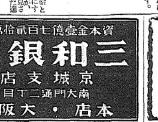


^{醫學博士}德 永 勲 西水門町41(裁判所裏通)

電話(洗)1960番



店 支 城 京 目下二通門大南 市阪大 • 店





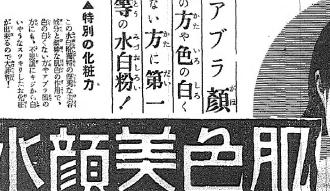


毒虫でカユイ時

コキビ戦出動に靴一等の政策とされた方でも此戦の弥梨にだけ された方でも此戦の弥梨にだけ 対郊で蘇起されます!

等の水白粉 方や色の白く 方に第 ブ ラ

引換券を御活用下き





BERRY 1 DATE

が出ます

人格後や洗剤を添にお用ひになればとても収扱で、ニキビ吹田 物を妨ぎ、お肌をシンから美し の、ます!

美容薬として!

多町大

の に 出 更 藥

+